



A 試合会場レポート

試合番号 521

開催日 2023/12/16

令和5年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 女子 会場：東京体育館

観客数： 3,944	開始時間： 10:30	終了時間： 12:07	試合時間： 01:37	主審： 富田 博一	副審： 種元 桂子
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

NECレッドロケッツ



監督：金子 隆行
コーチ：今村 駿

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:24 】	17	0
	25	第2セット 【 00:31 】	23	
	29	第3セット 【 00:36 】	27	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
- ()内は交代選手 -

JTマーヴェラス



監督：吉原 知子
コーチ：丹山 禎昭

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

本日もたくさんの応援ありがとうございました。
今シーズン連勝中のJTとの対戦とのことで、サーブとブロックを特に意識して準備してきました。試合の序盤からお互いにサーブで殴り合うような展開となりましたが、終盤まで高いクオリティを出し続けたことが勝利につながったと感じています。苦しい場面でもチーム全体で我慢して戦うことが出来たこともポジティブな部分なので明日の決勝にもつなげていきたいです。
明日も熱い応援をよろしくお願いたします。

25	古賀	ドルーズ	第1セット	田中	塩出	17
	()	(中川)		()	(和田)	
	山田	甲		小川	サンティアゴ	
	()	()		()	()	
	塚田	アチャラポーン		ドルーズ	林	
	(柳田)	()		(東)	()	
リベロ： 小島				リベロ： 西崎		目黒
25	山田	古賀	第2セット	田中	塩出	23
	()	()		()	(和田)	
	塚田	ドルーズ		小川	サンティアゴ	
	(柳田)	(中川)		()	()	
	アチャラポーン	甲		ドルーズ	林	
	()	(上野)		(東)	()	
リベロ： 小島				リベロ： 西崎		目黒
29	古賀	ドルーズ	第3セット	田中	東	27
	()	(中川)		()	(和田)	
	山田	上野		小川	サンティアゴ	
	()	()		()	(井上)	
	塚田	アチャラポーン		ドルーズ	林	
	(柳田)	()		(塩出)	()	
リベロ： 小島				リベロ： 西崎		目黒
	()	()	第4セット	()	()	
()	()	()		()	()	
()	()	()		()	()	
リベロ：				リベロ：		
	()	()	第5セット	()	()	
()	()	()		()	()	
()	()	()		()	()	
リベロ：				リベロ：		

<監督コメント>

本日もたくさんの応援ありがとうございました。
まずは目の前の一戦に全力を出し、観ている人が感動するようなパフォーマンスを出そうと意気込んで今日の試合に臨んだ。自分達のサイドアウトがリズムよく切れず、苦しい場面が多くありました。セットを重ねるごとにリードする場面はありましたが、勝ちにつなげることができずに非常に悔しいです。この敗戦をしっかりと受け止めチームとしても、個人としてもさらに強くなれるように取り組んでいきたいと思ひます。
引き続き応援よろしくお願いたします。

<要約レポート>

準決勝は、連覇を狙うNECレッドロケッツと今年こそ再び優勝を目指すJTマーヴェラスとの対戦。
第1セット、サイドアウトの応酬が続く中、JTはドルーズ、林がスパイクを決め流れを掴む。中盤に入りNECは古賀のサーブで崩し、アチャラポーン、ドルーズがスパイクを決め流れを取り戻すと、リベロ小島、アチャラポーンの好レシーブの連続でJTを突き放し、セットを先取した。
第2セット、競り合った展開からJTは田中、ドルーズの攻撃でリードを広げ、サンティアゴのブロックが効果的に決まるが、NECは粘り強いレシーブで徐々に追いつけると、古賀のブロックでセットポイント、上野がサーブを決めてセットを連取した。
第3セット、JTセッター東は、センターからの小川の攻撃、田中のスパイクでリードを広げる。途中交代の和田も力強いスパイクにサーブと連続ポイントを重ねる。NECドルーズとJT田中の迫力ある打ち合いになるが、最後は古賀のサーブで崩し、アチャラポーンスパイクが決まり、連覇に向かうNECが明日の決勝戦進出を決めた。